

第四日目

師 範：聖徳太子は隋(ずい)の皇帝に使いを送って、対等の外交をめざしました。



隋の皇帝はとてもプライドが高く、太子の手紙を無礼なものと怒りましたが、となりの高句麗を攻めたかったので、倭(わ)の国を敵にしないほうがよいと考えて、遣隋使に対する返礼を出しました。

しかし、その隋はわずかな期間しか続かず、唐が代わって中国を統一しました。そこで、遣隋使と同じように、遣唐使を送るようにしました。

先進国唐の制度や文化を学び、物産にふれ、自分のものにしようとしました。

630年 第一回の遣唐使が送られた。

この年を覚えておきましょう。

コン太：やさしそうで、むずかしかったです。



「記録見れば、この遣唐使一回目」

録は「ろく」で6、見は「み」で3、「れ」は0と考えました。これで630。

師 範：語呂もよいので、合格です。

ペン太：ゲーゲー、スースー。

